

議員提出議案第10号

ウィーン市フロリズドルフ区の東日本大震災義援金に対して深い謝意を表する決議
上記の議案を提出する。

平成23年 6 月29日

提出者

1 番	むらまつ 勝康	2 番	池田 ひさよし
3 番	中 村 けいこ	4 番	平田 みつよし
5 番	秋 本 とよえ	6 番	筒 井 孝 尚
7 番	小 山 たつや	8 番	向 江 すみえ
9 番	上 村 やす子	10 番	おりかさ 明実
11 番	中 江 秀 夫	12 番	渡 辺 キヨ子
13 番	出口 よしゆき	14 番	黒柳 じょうじ
15 番	上 原 ゆみえ	16 番	安 西 俊 一
17 番	秋 家 聡 明	18 番	く げ しげる
19 番	うてな 英 明	20 番	大 高 た く
21 番	清 水 忠	22 番	工 藤 きくじ
23 番	佐藤 ゆうだい	24 番	米 山 真 吾
25 番	新 村 秀 男	26 番	梅 沢 五十六
27 番	小 用 進	28 番	ふ せ 秀 明
29 番	丸 山 銀 一	30 番	斉 藤 初 夫
31 番	三小田 准 一	32 番	中 村 しんご
33 番	荒 井 彰 一	34 番	牛 山 正
35 番	く ぼ 洋 子	36 番	倉 沢 よう次
37 番	舟 坂 ちかお	38 番	石 田 千 秋
39 番	うめだ 信 利	40 番	小 林 ひとし

葛飾区議会議長 舟 坂 ちかお 殿

ウィーン市フロリズドルフ区の東日本大震災義援金に対して深い謝意を表する決議
3月11日に発生した東日本大震災は、未曾有の大地震と巨大津波によって戦後最大の

震災被害をもたらしたのみならず、福島第一原子力発電所の事故という世界各国に衝撃を与える事態にも至った。

発災から20日後の3月31日、本区友好都市であるオーストリア共和国ウィーン市フロリズドルフ区においては、ハインツ・レーナー区長により、区民や在留邦人など多くの方が協力しての街頭募金が行われ、さらには団体募金をも募るなど、被災者の支援と復興に多大な貢献をされた。

寄せられた義援金は5月11日に在オーストリア日本大使館に寄託され、その折りには、ハインツ・レーナー区長から「義援金はフロリズドルフと葛飾の長い友好関係の証しである」との談話も表され、同区関係者の対日友好や被災者支援の強い想いととも、本区との揺るぎない友情も示されたところである。

葛飾区とフロリズドルフ区とは、1987年の友好都市提携以来、歴代区長の相互訪問をはじめ葛飾区議会日澳友好議員連盟の訪問、フロリズドルフ区議員団の来日、青少年交流や区民代表の相互訪問と着実に交流を重ね、これら交流によって芽生えた両区民同士の友情が、今般の義援金活動の強い原動力となったことは、交流事業を推進してきた本区議会にとって喜びと感謝に絶えない。

よって本区議会は、ハインツ・レーナー フロリズドルフ区長とすべてのフロリズドルフ区民に対し、深甚なる謝意を表するとともに、フロリズドルフ区の限りない発展を祈念し、両区友好関係のさらなる発展に力を尽くすことを表明するものである。

以上、決議する。